

平成24年3月

立林春彦 学位論文審査要旨

主 査 萩 野 浩
副主査 西 村 正 子
同 吉 岡 伸 一

主論文

保育園児をもつ父親と母親の育児ストレスと不安の比較

(著者：立林春彦、西村正子、吉岡伸一)

平成24年 米子医学雑誌 63巻 56頁～66頁

審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、保育園児をもつ父親と母親を対象に、育児ストレスと不安状態について比較検討したものである。その結果、母親は父親に比べて育児ストレスが高く、不安状態も高いことが明らかになった。また、母親、父親はともに、育児ストレス尺度 (PSI) と不安尺度 (STAI) の下位尺度も含めたすべての尺度間で正の相関関係が認められた。本論文の内容は、父親と母親が育児で受けるストレスや不安の違いを明らかにし、親の育児支援に向けて重要な示唆を与えるものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。